声のきこえるまちづくり 豊後大野市の懸け橋となる

議会だより 声のかけ橋

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

第96号
令和8年11月1日発行
豊後大野市議会

特集　決算審査　2
10人の議員が市政を問う　11
キラリひと言　24



伝統がつなぐ、子どもたちの未来。

このまちの元気は、
子どもたちの挑戦から

御霊神社
秋季大祭
肝煎一区
獅子保存会

BUNGOONO
CITY ASSEMBLY NEWS

ふるさと納税
前年より
約1,600万円減

一般会計決算

令和7年度

15億5,100万円の黒字だけど

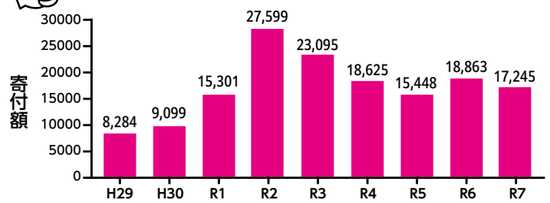
収入　312億6,100万円

		10万円単位四捨五入	比率	前年比
①市税など	みなさまからの税金	35億5,400万円	11.4%	3.2%
	繰入金及び繰越金	35億7,000万円	11.4%	△26.1%
	財産収入及び諸収入	4億7,100万円	1.5%	20.8%
	使用料及び手数料	4億1,300万円	1.3%	△1.7%
	分担金及び負担金	2億8,000万円	0.9%	14.8%
	寄附金	1億8,900万円	0.6%	△3.5%
②地方交付金	国からの配分（税金）	110億3,200万円	35.3%	2.4%
③国庫支出金	国からの補助金など	43億1,500万円	13.8%	12.8%
④県支出金	県からの補助金など	28億4,200万円	9.1%	12.5%
⑤市債	借りたお金	30億2,700万円	9.7%	△14.5%
⑥その他	地方消費税交付金など	15億6,800万円	5.0%	△2.0%
	収入合計	**312億6,100万円**	**100%**	**△1.7%**
①	：自主財源（豊後大野市自前のお金）	**84億7,700万円**	27.1%	2.8P ↓
②～⑥	：依存財源（国や県からのお金）	**227億8,400万円**	72.9%	2.8P ↑

CHECK!!

「ふるさと納税」目標に届かず

豊後大野市ふるさと応援寄付金の推移（万円）



CHECK!!

0.8P回復も依然として硬直化の状況

経常収支比率（%）



POINT!!

令和7年度のふるさと応援寄附金は、前年度から約1,600 万円減少した。ふるさと納税は貴重な自主財源であるとともに、本市の魅力発信や市内事業者の活性化にもつながる。監査委員からも、本市の特色を生かした創意工夫により、寄附額の増加につなげる取組が求められている。議会としても、返礼品の充実だけでなく、本市ならではの魅力や地域資源を全国に発信し、新たな寄附者の獲得やリピーターの確保につながる取組を、より積極的に進めるよう求めていかなければならない。

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は90.7%で、前年度から0.8 ポイント改善した。しかし、監査委員は依然として財政構造は硬直化の状況にあると指摘している。今後も社会保障関係経費や公共施設の維持・更新などが見込まれる中、限られた財源を有効に活用し、健全で計画的な財政運営が求められる。議会としても、単に事業を削減するのではなく、事業の必要性や効果を十分に検証し、限られた財源を将来のまちづくりにどう生かすのかという視点から、持続可能な財政運営となるようチェックしていかなければならない。

黒字決算も基金は減少。将来を見据えた健全な財政運営を。

今年の決算審査は、9月18日、24日の2日間にわたり決算特別委員会が開催された。令和7年度の一般会計決算は、歳入312 億6,106 万円、歳出294 億4,702 万円で、歳入・歳出とも3 年ぶりに減少した。実質収支は15 億5,069 万円の黒字、**単年度収支も4 億1,944 万円の黒字となった**。一方、自主財源の構成比率は27.1%と前年度から2.8 ポイント低下し、依存財源は72.9%に上昇。財政力指数は0.29 で依然として厳しく、経常収支比率も90.7%と0.8 ポイント改善したものの、財政構造はなお硬直化している。**歳出の不用額は17 億1,611 万円**で、市制施行後過去5 番目に高い額となった。監査委員は、不用額の発生理由を分析し、事業の内容や規模を十分に精査した予算計上と、計画的・効率的な事業執行を求めている。

基金残高は158 億8,310 万円で、前年度から4 億6,641 万円減少した。今後は、増加を続ける民生費に加え、老朽化した公共施設の改修・設備更新、自然災害や感染症、物価・エネルギー価格高騰などへの備えも必要となる。自主財源の確保と収入未済額の縮減に取り組み、「最少の経費で最大の効果」を基本に、財政収支のバランスがとれた健全で計画的な財政運営が求められる。

あわせて、令和15年度を目標年次とする「豊後大野市みらい戦略プラン」の目標達成に向け、将来を見据えた着実な政策と健全な財政運営を求めて行かなくてはならないと意識付けられた決算審査となった。

支出　294億4,700万円

		10万円単位四捨五入	比率	前年比
民生費	福祉などに使ったお金	94億7,100万円	32.2%	1.9%
総務費	全般的な管理費	43億3,200万円	14.7%	△5.6%
教育費	学校教育や生涯学習・スポーツ振興など	36億8,000万円	12.5%	29.7%
公債費	借りているお金の返済	27億8,000万円	9.4%	△31.8%
土木費	土木工事など	18億　円	6.1%	△11.0%
衛生費	市の衛生環境費用など	25億2,500万円	8.6%	△0.2%
農林水産業費	農林業の振興のために	21億　900万円	7.2%	△4.9%
消防費	消防や防災のために	11億7,800万円	4.0%	△18.0%
商工費	商工業振興や観光振興	6億6,500万円	2.2%	40.7%
議会費	議会活動の経費	1億6,800万円	0.6%	△5.2%
その他	災害復旧費など	7億3,900万円	2.5%	68.0%
	支出合計	**294億4,700万円**	**100%**	**2.1%**

基金残高合計（貯金）=158億8,300万円

POINT!!　前年度より4億6,600万円減

		前年比
一般会計基金残高	151億5,500万円	△1.6%
財政調整基金	49億1,400万円	△9.6%
減債基金	8億9,800万円	23.1%
特定目的基金	92億4,600万円	1.2%
定額運用基金	9,700万円	△3.0%
特別会計基金合計	7億2,800万円	△22.8%

市債残高合計（借金）=293億1,200万円

POINT!!　前年度より700万円減

		前年比
一般会計市債残高	245億8,700万円	1.4%
浄化槽施設	2,200万円	△8.6%
上水道	25億　円	△7.3%
病院事業	17億1,800万円	△9.7%
下水道	4億8,400万円	△15.4%

公営企業会計　市民病院特別会計　決算

主な項目	R7 年度	前年比
入院患者数	61,806 人	＋958 人
外来患者数	68,293 人	△2,051 人
病床利用率	85.1%	+1.3 P
医業利益	△68,358 万円	△4,563 万円
医業外収益	47,397 万円	△2,246 万円
経常利益	△37,737 万円	△7,193 万円
当年度純利益	△37,407 万円	△7,518 万円

市民病院は、入院患者数が前年度より958 人増加し、病床利用率も85.1%に上昇した一方、外来患者数は2,051 人減少した。医業利益は6 億8,358 万円の損失、経常利益は3 億7,737 万円の損失、当年度純損失は3 億7,407 万円となるなど、依然として極めて厳しい経営状況が続いている。

地域医療を守るため公立病院として果たすべき役割は重要ですが、赤字が続けば市の財政負担にもつながってくる。議会としても、赤字の要因をより具体的に分析し、収益確保と経費削減の両面から実効性のある経営改善を早急に進めるとともに、将来にわたり持続可能な病院経営となるよう、これまで以上に厳しく検証していく必要がある。

徹底審査
決算特別委員会
全会一致で令和7年度決算を認定

令和7年度の一般会計、特別会計の決算を審査する決算特別委員会が、9月18日、24日の2日間開催され、一般会計並びに特別会計については、慎重審査の結果、すべて可決となりました。

ここでは、委員から出された質疑を要約し、報告いたします。

市民病院について



問 労働環境の改善について、具体的な取り組みは

答 令和6年度からの医師の働き方改革の導入に伴い、労働基準監督署の指導の下、医師の労働時間・時間外勤務の院内ルールの整備や、夜間・休日の宿日直体制の整理を行ってきた。また、昨年度は院内の照明をLED化する工事を実施してきた。LED化により、職場が明るくなるなど仕事がしやすくなった。



問 医療 DX の推進について

答 放射線科及び健診センターの胸部レントゲン撮影装置に画像診断支援AIを導入した。このAIは、胸部レントゲン写真をAI解析し、病気の兆候などを指摘してくれるシステム。

問 患者 1 人当たり診療費の減額理由について

答 前年度より手術件数が 42 件少なくなったことによる手術料の減額、そして在院日数が延びたこと、手術が減ったことにより入院包括評価料の減額が主な要因。

介護保険特別会計について

問 重層的支援体制整備事業の開始により、介護保険特別会計から一般会計へ予算計上した事業について

答 地域介護予防活動支援事業、総合相談事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業及び生活支援体制整備事業の 5 事業。

問 いきいき介護予防事業委託料について

答 いきいき介護予防事業は、日常生活に支障のある生活行為を改善するために、利用者の個別性に応じて運動器の機能向上プログラムを実施する事業で、週 1 回、4 ヶ月間の短期集中型の通所サービスです。

自主防災組織等活動事業について

問 市内の自主防災組織の数について

答 186 です。

問 市内の組織率と県内での位置は

答 組織率は 81.58%で県下でワースト2位です。



市営住宅管理事業



問 敷地全般の管理はどうなっているか

答 住宅の敷地に関しては、すべて公社が管理するということになっている。

ふるさと応援寄付金事業

問 企業版ふるさと納税の募集PRの取組成果について

答 委託事業者を経由しての寄付が 11 件、1,220 万円。直接、市に寄付が 4 件、310 万円、合計 15 件、1,530 万円となっている。

交通安全対策事業



問 運転免許証自主返納の支援助成金 118 万 5,630 円の内訳について

答 コミュニティーバスの回数券が 10 万 2,000 円、大分県バス会社共通の回数券が 15 万 2,000 円、タクシーの臨時乗車券が 93 万 1,630 円です。

在宅老人福祉事業について

問 シニアクラブの現状について

答 クラブ数は、令和 6 年度が 71 クラブ、令和 7 年度が 65 クラブで 6 クラブ減少している。
登録人数は、令和 6 年度 2,279 人、令和 7 年度 1,929 人と 350 人の減となっている。

不妊治療助成事業

問 助成金 282 万 6,339 円の内訳について

答 利用者は 30 組の夫婦。

農道維持管理事業



問 原材料支給事業 974 万 7,402 円（24 地区）の実績について、前年度よりかなりの減少となっているが、24 地区とも新規の申請なのか

答 24 地区のうち継続して申請している地区については 18 件、新規に申請している地区については 6 件です。

第3回定例会解説

第３回定例会は、９月２日～９月29日に次について審議されました。

議会は通常年に４回開催され、９月議会は今年になって３回目の議会なので第３回定例会といいます。条例改正や補正予算の審議（詳細 P6 ～ 8）に加え昨年度の決算認定（詳細 P2 ～ 5）も行いました。また、各常任委員会で実施した行政視察の報告もありました。（詳細 P20）

案件（報告含む）30件

• 報告	２件
• 認定	９件
• 条例一部改正	４件
• 条例の廃止	１件
• 市道路線廃止	１件
• 財産の取得	２件
• 指定管理者の指定	１件
• 工事請負契約	１件
• 補正予算	７件

第3回定例会

開会日に上程（議事日程に組み入れて本会議の議案として取り扱う）された案件は 28 件でした。

• 人権擁護委員候補者推薦　２件

阿南　哲幸　さん（千歳）

河野　みゆき さん（三重）



令和８年度豊後大野市一般会計補正予算（第３号）は開会日に可決されました。

人権擁護委員候補者の推薦についての諮問２件も開会日に同意されました。

閉会日に、令和８年度一般会計補正予算（第５号）を含む全ての議案が可決されました。

令和８年度一般会計補正予算（第３号）

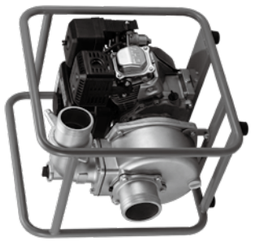
914万2千円　追加　一般会計予算総額281億7,962万3千円

9月2日の開会日に議決された第3号補正予算を紹介

緊急渇水対策事業補助金

★少雨の影響による農作物への生育被害を最小限に食い止めるため、生産販売農家に対して、補水タンク及び揚水ポンプ等の補助を行う

【対象経費】
補水タンク購入
揚水ポンプ等の購入及びリース
【補助率】
対象経費の 1/2 以内（補助上限あり）
【補助対象期間】
令和８年９月２日から豊後大野市気象変動対策連絡室が解除されるまで



914万２千円↑

令和８年度一般会計補正予算（第４号）

2億5,189万7千円　追加　一般会計予算総額284億3,152万円

9月29日議決　第4号補正予算の一部を紹介

旧緒方工業跡地整備事業

★旧緒方工業高校の利活用に当たり管理地を整備

測量設計調査委託料

600万円↑

地域介護・福祉空間整備等施設整備事業

★認知症高齢者グループホームの防災・減災対策の大規模修繕のための経費

補助金

438万８千円↑

出産祝い品贈呈事業

★きらきらはじめてセット（紙おむつ）

52万2千円↑

★きらきら子育てゆめ基金積立

331万2千円↑

放課後子どもプラン推進事業

★国の補助基準に変更があり13クラブの委託料増額

1,124万7千円↑

連携型地域子育て支援拠点事業

★子育て支援の推進のため寄附が寄せられ、寄附者の意向により三重ふれあい児童館に遊具、体重計、身長計等を整備

116万6千円↑



△三重町ふれあい児童館

道の駅等管理運営事業

★各道の駅の施設修繕　修繕料　**200万円↑**

★道の駅みえ空調設備工事の設置工法見直し、付帯工事の追加　工事請負費　**1,000万円↑**



△道の駅みえ

観光施設管理事業

★観光施設の老朽化や急な不具合により緊急の修理をする

★尾平青少年旅行村給湯器等　**250万円↑**

★尾平青少年旅行村雨漏り修繕　**145万9千円↑**

★用作公園遊歩道入口法面補修　**249万7千円↑**



△祖母山麓尾平青少年旅行村

令和８年度一般会計補正予算（第５号）

695万8千円　追加　一般会計予算総額284億3,847万8千円

9月29日最終日に提案　議決された　第5号補正予算を紹介

全国消防操法大会出場事業

★豊後大野市消防団第２方面団第８分団が大分県代表として東京都で開かれる第 31 回全国消防操法大会のポンプ車の部に出場

695万8千円↑



△全国大会出場の第2方面団第8分団

令和8年 第3回定例会
議案質疑 一部を紹介

9月14日に、議案についての質疑がありました。
議案23件、一般会計補正予算について、質問通告を行い、執行部から答弁がありました。一部について要約してお知らせいたします。

道の駅みえ設備設置工法見直し・工事追加理由

問 付帯工事請負費1千万円の追加の理由は。

答 当初、既存エアコンの改修と厨房エアコンの新設の予定が今後の維持管理等を考慮して天井つり下げ型への変更と照明のLED化、事務室のエアコン追加工事を実施するため。

子育て支援寄附金5百万円の使途について

問 寄附者はどのような意向だったのか。

答 子育て支援に役立ててほしいとの意向。

問 後年度分の財源として基金積み立ての理由は。

答 今年度以降の新生児にも同様におむつの支給を継続したいとの考えから基金活用により、安定的、継続的に子育て支援を推進。



問 三重ふれあい児童館の庁用器具費116万6千円追加について

答 寄附者からの子育て支援に役立てて欲しいとの意向を受け、屋内用の滑り台など遊具の充実や屋外用の時計、身長計・体重計等の備品整備に活用。

公の施設の指定管理者の指定について

問 豊後大野市図書館の指定管理者決定の経緯は。

答 指定管理者の公募は4社の応募があり、市内外の図書館に関わる有識者6名で構成する選定委員会において、評価が最も高い「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」を指定管理候補者として選定。

問 指定管理となった場合のメリット・デメリットは。

答 メリットとしては、開館日数や開館時間の増加、民間事業者のノウハウを活かした事業推進による利用者の利便性の向上が挙げられます。デメリットについては特にありません。


▲豊後大野市図書館

問 令和9年4月からの職員体制・配置や地元雇用や給与について

答 職員体制は現段階では館長1名を含んだ12名の予定。現正職員については、他部署へ異動。会計年度任用職員については希望があれば継続雇用が可能となるように募集時の仕様書に明記し、地元雇用を優先して行うよう お願いしている。

マイナンバーカードでの印鑑証明書発行について

問 マイナンバーカードによる印鑑証明書発行が可能となった経緯は。

答 令和6年6月以降、市役所におけるマイナンバーカードによる印鑑証明書の発行については、交付の要望もごくわずかで、代理申請もできないことから、制度の導入を慎重に検討してきた。入管法が改正され在留カードにマイナンバーカード機能が付与されたことなどにより、今回の対応となった。

議案質疑の映像は、豊後大野市議会のホームページ内、「議会中継」のページよりご覧いただけます。

小型動力ポンプ付き積載車の更新

総務常任委員会

■豊後大野市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

令和8年10月1日施行の地方自治法施行規則の改正は、認可地縁団体等に係る告示について、代表者及び代理人の住所の告示を廃止するもので、認可を行った場合には台帳を作成することとされ、その台帳の記載事項等を定める規定が新設されます。これらの改正に伴い、条文等を改めるものです

問 市内の認可地縁団体は、現在何団体あるのか

答 114団体あります

■財産の取得について

豊後大野市消防団第1方面団及び第3方面団に配備している小型動力ポンプ付き積載車が経年により老朽化し、消防活動や維持管理に支障をきたすおそれがあることから、出動体制の確立と地域の消防活動推進のため、小型動力ポンプ付き積載車2台の更新を行うものです

問 購入予定の小型動力ポンプ付き積載車2台は同一仕様なのか

答 同一仕様です


▲小型動力ポンプ付き積載車

【付託案件の審査結果】
議案2件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

GIGAスクール構想で端末更新

厚生文教常任委員会

■GIGAスクール構想の推進のため、学習者用タブレット端末を更新する必要があるため

問 今回更新する台数は何台か

答 1，075台更新

問 古い端末はどうするのか

答 売却する予定

問 随意契約の理由は

答 国庫補助を受けるため、県内市町村の共同調達を行う必要があった

■豊後大野市図書館の指定管理者を指定することについて

問 指定管理者の候補は

答 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社です

問 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社の実績は

答 指定管理が44館、業務委託が73館の実績があります

■令和8年度豊後大野市病院事業特別会計補正予算（仮想サーバー環境の整備のため）

現状はシステムごとに物理サーバー及びUPS（無停電電源装置）を設置し、個別で保守管理を実施している。仮想サーバー基盤に集約することで、中長期的な維持コストの抑制と、安定したシステム運用を図るため

問 発注先はどうやって決定するのか

答 プロポーザルで決定予定


▲緒方小（富士通連携授業）

【付託案件の審査結果】
議案8件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

農林水産物直売所条例の廃止等

産業建設常任委員会

■豊後大野市農林水産物直売所条例の廃止について

千歳特産物直売所に係るものであり、農業分野に限らず、地域活性化につながる新たな活用方法を公募型プロポーザルで募集したいと考え、直売所としての条例を廃止するものです

問 公募型プロポーザルの時期はいつごろになるのか

答 公募を11月から来年の1月にかけて実施する予定です

■市道路線の廃止について

市道廃止は3路線で、①三重町川辺区に位置する市道久保田線であり、昭和50年度川辺地区基盤整備事業に伴う道路改良により、市道認定された際に重複路線として旧市道の廃止が漏れていた ②犬飼町大寒に位置する市道通山線は、市道吐合山奥1号線が、県の整備事業を行った際県からの譲与に伴う市道認定を行った。その際に重複路線として旧市道の廃止が漏れていた ③犬飼町柚野木に位置する市道藤ノ下線は市道吐合山奥2号線が県の整備事業を行った際県からの譲与に伴う市道認定を行った。その際に重複路線として旧市道の廃止が漏れていた

問 重複路線ということだが気づかなかった理由は

答 県の整備後新たな市道として認定する際、システム上、新市道名にて台帳管理してきたため旧市道名の廃止が漏れていたことが原因です

問 旧市道の地方交付税への影響は

答 0メートルで計上しているので地方交付税への影響はない

【付託案件の審査結果】
議案3件を付託され、慎重審査の結果、可決すべきものとしました。



9月も白熱！ 一般質問という名の政策提案

10名の議員が登壇

川野市長に、ズバッと質問ビシッと提言

9月8～10日に行われた一般質問には10名の議員が登壇し、子育て支援、農業施策、障害福祉、在宅介護サービス、環境衛生、企業誘致など、27項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

● 吉藤　里美（12ページ）
- ➢ ５歳児健診について
- ➢ 学校体育館の暑さ対策について
- ➢ 本市の指定管理者制度における事業収入について

● 工藤　秀典（12ページ）
- ➢ 中山間地域における今後の農業の取組について
- ➢ 捕獲した鳥獣の処理方法について

● 原田　健蔵（12ページ）
- ➢ マイナンバー制度活用策として年金口座を公金受取口座にひもづけるオプトアウト方式の周知について
- ➢ 料金改定後の水道事業について
- ➢ 感震ブレーカー設置の補助について

● 嶺　英治（14ページ）
- ➢ 文化財の保護と活用の取組について
- ➢ 市道の側溝の有蓋化について
- ➢ 放課後等デイサービスの状況について

● 高野　辰代（14ページ）
- ➢ 第10期介護保険事業計画を見据えた在宅生活支援の充実について
- ➢ 市内の観光施設や公共施設等におけるトイレの洋式化について
- ➢ 道路沿線等の倒木対策について

● 佐藤　昭生（14ページ）
- ➢ 自治委員の現状について
- ➢ 環境衛生事業について
- ➢ 税務行政について

● 後藤　雅克（16ページ）
- ➢ 企業誘致について
- ➢ 市内の観光看板等の整備状況について
- ➢ 令和９年度県民スポーツ大会について

● 田嶋　栄一（16ページ）
- ➢ 2026ミライ・ミーティングについて
- ➢ 犬飼駅前通り周辺の景観整備について

● 穴見　眞児（16ページ）
- ➢ 中学校部活動の地域移行後の現状と課題について
- ➢ 飲料用水施設の確保について

● 赤嶺　信武（18ページ）
- ➢ 自殺対策について
- ➢ 教育施設の適正化計画について
- ➢ 地方創生2.0と日本成長戦略の取組について

※　一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め１人60分以内の一問一答方式で行っています。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和8年第3回定例会)

※○＝賛成　×＝反対　退＝退席　欠＝欠席　除＝除斥　　沓掛義範議員は議長職のため表決権はありません。

件名	議決年月日	議決結果	新政会							創生会			れいめい会			政友会	
			後藤 雅克	衛藤 竜哉	穴見 眞児	吉藤 里美	嶺 英治	高野 辰代	工藤 秀典	佐藤 辰己	赤峰 映洋	三代 政彦	田嶋 栄一	原田 健蔵	佐藤 昭生	小野 順一	赤嶺 信武
条例の一部改正等																	
豊後大野市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市印鑑条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農林水産物直売所条例の廃止について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市景観条例の一部改正について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般																	
市道路線の廃止について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																	
令和8年度豊後大野市一般会計補正予算(第3号)	9月2日	可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊後大野市一般会計補正予算(第4号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊後大野市一般会計補正予算(第5号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊後大野市電気事業特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度豊後大野市病院事業特別会計補正予算(第1号)	9月29日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算認定																	
令和7年度豊後大野市一般会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市浄化槽施設特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市電気事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市上水道特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市下水道特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度豊後大野市病院事業特別会計歳入歳出決算認定について	9月29日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件																	
人権擁護委員候補者の推薦について(2件)	9月2日	同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



質問者／吉藤（よしふじ） 里美（さとみ）
（新政会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 学校体育館に空調設備を！

答 整備に向け調査・研究を行っている

問 授業や部活動における暑さ対策の現状と課題は。

学校教育課長 熱中症予防の指標である暑さ指数（＊WBGT）を確認しながら、活動時間や内容の変更、水分補給や休憩時間の確保など、状況に応じた対応を行っている。

問 国は令和15年度まで「屋内運動場の空調設備整備事業」を実施するが、本市の空調設備の整備計画を伺う。

学校教育課長 猛暑が年を追うにつれ長期化・深刻化している。そのため、教育委員会では、安全な教育環境の確保に向けた取組を進めるとともに、国の補助制度や動向を注視しながら、空調設備の整備について調査・研究を行っている。



▲空調設備を設置している体育館（※イメージ）

＊WBGT・・・熱中症を防ぐことを目的に使われる指標で、日本語では「暑さ指数（湿球黒球温度）」と呼ばれます。

5歳児健診の早期実施を

問 本市で実施している「5歳児すこやか相談会」の現状は

生活福祉統括理事 相談会では身体計測、保健師による問診、医師による診察、心理士や言語聴覚士などによる相談を実施している。

問 「5歳児健診」実施についての方向性と課題を伺う。

生活福祉統括理事 5歳児健診では医師の派遣が必須であるため、来年度以降は医師会を通じて、小児科医にご協力をいただきながら、健診の実施をめざしている。



質問者／工藤（くどう） 秀典（ひでのり）
（新政会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 中山間地域等直接支払交付金の取組は

答 継続して活動できるようにしていく

問 中山間地域等直接支払交付金があって、中山間地域の農業が維持されている点が大きい。協定団体数が、減少しているといわれているが、団体数の推移は。

産業建設統括理事 協定数は市制に移行した平成17年度は167協定で、令和7年度が159協定で、減少している。構成員の高齢化やマンパワーの不足が要因となっている。農業生産活動の低下や、荒廃農地の増加が懸念されている。全国で見られる状況であることから、国において見直しが進められている。制度の簡素化、事務負担の軽減などの要望を続け、既存の協定が継続できるように、支援していく。

問 梅雨明け以降の降水不足による渇水対策は

農業振興課長 8月20日「豊後大野市気象変動対策連絡室」を設置。同日に第一回豊後大野市気象変動対策連絡会議を開催し、市内の生産販売農家を対象に補水タンク購入及び揚水ポンプの購入とリースに対して補助する内容の緊急渇水対策事業の実施を決定。本事業の予算を9月2日に先議し、同日から実施となった。


▲中山間風景



質問者／原田（はらだ） 健蔵（けんぞう）
（れいめい会）

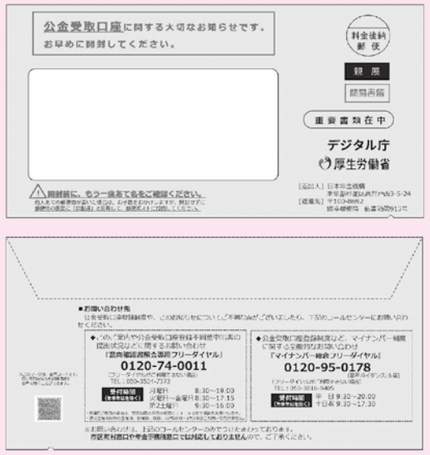
議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 年金口座を公金受取口座へ紐づける＊オプトアウト方式の周知について

答 制度内容や問い合わせについては丁寧に対応

問 令和5年関連法改正により年金受給高齢者が不同意を表明しない限り年金機構の口座情報をそのまま使用できる制度の周知体制について伺う。

市民生活課長 国は、公的給付の「迅速かつ確実な給付の実現」を目的として、簡易な手続きで公金受取口座を登録できるよう「公金受取口座未登録の年金受給者」に対して年金振込口座を公金受取口座として登録するか意向確認を実施。令和8年4月15日時点で65歳以上を対象に、本年8月から来年2月頃まで順次、日本年金機構から意向確認書が簡易書留で送付され、同意の場合は手続き不要（＊オプトアウト方式）。不同意の場合は不同意申出書を45日以内に提出する制度である。制度内容や問い合わせについては状況に応じて丁寧に対応する。



▲意向確認書（封筒）のイメージ

＊オプトアウト方式・・・事前の同意を求めずに情報発信や個人データの第三者提供を始め、本人が拒否の意思を示した段階でそれを停止する仕組み

感震ブレーカー設置補助金制度の創設について

問 地震に備え、通電火災防止に有効な感震ブレーカー設置補助金制度創設の考えは。

総務企画統括理事 感震ブレーカーは地震に伴う通電火災防止の有効手段と認識。今後とも調査、研究を重ねたい。



質問者／嶺（みね）　英治（えいじ）
（新政会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 文化財の保護と活用の取組について

答 豊後大野らしい歴史文化の保存・継承に努める



▲原尻橋

問 全国一の石橋数を保有する本市で、緒方町冬原の石橋を撤去するに至った過程は。

建設課長 橋のたもとの人家が冠水する被害が発生しているため、河川管理者と協議を重ねた結果、石橋には人工補強が加えられており再構築が困難であることを理由により撤去した。

問 今後も撤去する計画はあるか。

建設課長 県、市とも現時点で撤去する計画はない。

市道の側溝の有蓋化について

問 有蓋化の要望で保留案件はあるか。

建設課長 毎年多くの要望書が提出されており、全てに対応しきれていないが、必要性があると判断した箇所は、次年度以降、計画的に予算の範囲内で対応していく。

放課後等デイサービスの状況について

問 需要と供給はどうか。

社会福祉課長 増加傾向にあることから、現在のサービス提供体制のままでは供給が追いつかなくなることが懸念されるので、既存事業所の定員増加並びに市内の社会福祉法人等に新たな事業所開設を働きかけていく。



質問者／高野（たかの）　辰代（たつよ）
（新政会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 第10期介護保険事業計画を見据えた在宅生活支援の充実について

答 在宅介護サービス提供体制の確保に努める

問 具体的な確保策を計画に位置付ける考えは。

高齢者福祉課長 2040年度を見据えたサービス体制を分析し、必要な確保策を計画に位置づけることを運営協議会で検討。

問 制度のはざまにいる方について、実態を各町の包括支援センターブランチを含めて聞いていただける機会を作ってはどうか。

高齢者福祉課長 検討する。

問 認知症推進基本計画の位置づけは。

高齢者福祉課長 介護保険計画と一体的に策定

問 高齢者のデジタル活用支援を施策に組み入れる考えは。

高齢者福祉課長 必要な施策を進めていく。

市内の観光施設や公共施設等におけるトイレの洋式化について

問 施設ごとの洋式化の現状は把握しているのか。

総務企画統括理事 把握している。

問 改修が必要な施設の改修計画はあるか。

総務企画統括理事 具体的な計画はないが、必要となった場合は、必要に応じて洋式化に取り組む。

道路沿線等の倒木対策について

問 危険木対策の市の考えは。

建設課長 自治会で取り組んでいる支障木伐採事業を活用し、市民の皆様に協力をお願いする。



▲支障木の伐採



質問者／佐藤（さとう）　昭生（あきお）
（れいめい会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 自治委員の現状について

答 検討を重ねる

問 自治会を支える自治委員制度そのものについて、現在の状況を確認するとともに、これからの時代にこの制度をどのように維持し、必要に応じて見直していくのか。

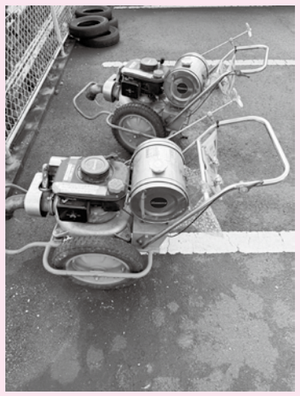
総務課長 他市の取組状況等を調査するとともに、本市の実情を踏まえ、自治委員制度が持続できるように検討を重ねる。

環境衛生事業について

問 地区へ貸与している消毒機械の更新状況及び今後の更新計画について伺う。

産業建設統括理事 毎年行っている点検時に適宜修繕を行っているが、老朽化もあり不具合が増えていることから、消毒機械の更新を検討している。





▲消毒機械

問 市道の草刈り頻度の考え方及び今後の対応について伺う。

産業建設統括理事 自治会ごとに実施している道路愛護作業により、年1回実施しているが、草刈りの実施回数については、自治会ごとの実情に応じて対応している。また、自治会での道路愛護作業が困難な地区については、事業者への作業委託により年1回を基本として実施している。



質問者／後藤（ごとう） 雅克（まさかつ）
（新政会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 企業誘致の進捗状況は

答 一事業者と協議を進めている

問 令和7年9月に「産業用地開発・企業誘致を行う民間事業者の募集」について説明を受けたが、その後の進捗と今後の計画は。

商工観光課長 本市の産業用地開発については現在、大分県を交え、一事業者との協議を進めており、事業化の可否について慎重に検討している。また今年度、「産学官金企業誘致推進コンソーシアム」を設置し、立地環境の整備や受入れ体制の強化、人材確保などの課題解決に取り組んでいる。今後も企業面談や産業展等を通じて本市の立地優位性を積極的に発信し、地域経済の活性化と人口減少の克服に向け、企業誘致を一層推進する方針である。

市内の観光看板の整備を

問 市内の観光・歴史・史跡の案内看板には管理不十分なものも見られる。景観維持の観点から、今後の整備方針を伺う。

商工観光課長 市内には、市や観光協会、商工会、史談会、大分県などが設置した案内・紹介看板が多数ある。市設置の看板は必要に応じて修繕・更新し、老朽化や破損したものは計画的に撤去している。市以外の看板は一律管理が困難であり、所有者不明や民有地のものは権利関係を踏まえ慎重に取り扱っていく。



▲市内の観光看板



質問者／田嶋（たしま） 栄一（えいいち）
（れいめい会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 *ミライ・ミーティングの今後の取組は

答 継続していく

問 ユニークなアイデアがたくさん出され、どの学校も活発な討論をされていた。議会活性化委員会では「中学生の地域を見る目は素晴らしかった。今後も継続することが望ましい」と評価。今後どのような取組を行う予定か。

学校教育課長 新たな発見や気づきを得る機会になった。担当課に現状や課題、実現性などの意見を伺い、中学校にフィードバックする。今後は、内容に工夫や特色を加えながら、意義のある事業として継続していきたいと考えている。

*ミライ・ミーティング・・・市の次代を担う小中学生が、自分たちの暮らす地域の未来について考え、意見を表明する機会を提供する会議。

犬飼駅前通り周辺の景観整備について

問 国を挙げて空き家対策の法整備が進む中、犬飼中学校の生徒が「本市の玄関口としての犬飼駅の重要性」を指摘し、事業実施を求めた。地域の皆さんから出た要望や意見に対して今後の見通しは。

建設課長 特定空き家1棟については、相続関係が複雑なため調整に時間を要しているが、今後も粘り強く協議を継続し、除去に向けて取り組む。その他の空き家については、年度内に3棟除却予定。今後も引き続き粛々と取り組んでいく。



▲本年度実施されたミライ・ミーティングの様子



質問者／穴見（あなみ） 眞児（しんじ）
（新政会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 中学校部活動の地域移行後の現状と課題について

答 継続的な展開を推進する

問 現状と今後の支援は。

社会教育課長 8月末現在、アクティブ豊後大野クラブ（ABC）は32クラブ、406人が登録し、従来の部活動にはなかった8種目10クラブが新たに生まれた。保護者の送迎負担については、状況が異なり現段階での支援は困難。活動拠点は三重町26、清川町1、緒方町3、朝地町3、大野町3、千歳町3、犬飼町2クラブあり、こどもの希望を反映するためアンケートを2回実施し、指導者の確保や安全管理、ハラスメント、熱中症対策等の研修も実施。今後も課題を整理し、ABCの継続的な展開を推進する。

飲料用水施設の確保について

問 現状と今後の取組は。

環境衛生課長 上水道未普及地域では、水道組合等が主体となり飲料水を確保している。令和3年度の実態調査では約140組合から、施設の老朽化や管理者の高齢化などの意見が寄せられた。新設・修繕への補助制度があり、共同管理施設は補助率2分の1、上限250万円、単身世帯は上限50万円。人口減少・高齢化を踏まえ、補助制度を活用した計画的な維持管理を促し、今後も安全・安心な飲料水の確保を支援する。



▲新たに生まれたクラブ 「Dance Atelier ROⓂD（ダンスアトリエ ルームド）」



質問者／赤嶺（あかみね） 信武（のぶたけ）
（政友会）

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 自殺対策について

自殺は健康問題のほか、経済的困窮や孤立など複合的な要因で起きるため、包括的な連携支援が重要。基本理念である「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指して自殺対策を推進していく

問 近年自殺者が増加傾向にあるが要因とその年代層、男女比などは。

答 **市民生活課長**
コロナ禍が要因の一つで60代以上が8割、男性が7割。

問 市役所内部の連携について。

答 **市民生活課長**
自殺対策作業部会と自殺対策委員会を設置し、取組を共有して連携を図っている。

問 今後見える取組を検討できないか。

答 **市民生活課長**
自殺対策連絡協議会の意見を聞きながら検討していく。



▲豊後大野市こころのホットライン

教育施設の適正化について

問 人口減少の中での適正化計画は。

答 **教育次長**
「教育みらい創造プラン2026」のもと、少人数のメリットを最大限に活かした教育活動の推進に取り組む。

地方創生2.0と日本成長戦略の取組について

問 地方創生2.0が令和7年6月13日に、日本成長戦略が令和8年7月21日に閣議決定された。国の施策に対する本市の取組は。

答 **まちづくり推進課長**
本市の強みを生かし、国の支援制度等も積極的に活用しながら、人口減少下においても持続可能な地域づくりにつなげていく。



ぼくたち わたしたちが 考える

2026 ミライ・ミーティング in 豊後大野市 開催報告

令和8年7月28日（火）、豊後大野市役所で「2026ミライ・ミーティング in 豊後大野市」が開催され、市内の中学生が地域の未来について考え、市議会議員の皆さんと意見を交わしました。

目 的

- 豊後大野市の次世代を担う小中学生が、地域の未来を考え、意見を表明する機会を提供する。
- こどもたちの柔軟な発想や視点を市政に反映させ、主権者意識の向上と、ふるさとへの愛着の醸成を図る。

グループ協議

市議会議員さんと一緒に、3つの柱で話し合いました。



討議の柱

1. プレゼンの評価
2. これからの豊後大野市をどうするか
3. 仲間や市民に伝えたいこと



生徒の感想（抜粋）

- 議員さんのプロの視点やアイデアがとても参考になった。
- 自分たちにはできない視点を知れてよかった。
- もっと豊後大野市を活性化させたいと思った！

当日の流れ

8:45～	受付
9:00～	開会行事（あいさつ・議会説明など）
9:10～	プレゼン発表（中学部7校・7分以内）
10:10～	休憩
10:20～	グループ協議（7つのまちで話し合い）
11:25～	閉会行事（各グループ発表・総評・写真撮影）

生徒の声（そのほかの感想）

- 豊後大野市を大切にし、いい町にしていきたい。
- 自然や地域の魅力をもっと発信したい。
- 自分たちの未来は自分たちで作る！考えを共有することが大切。
- ミライ・ミーティングで自信がついた。これからの学習発表に活かしたい。

みんなで描こう！豊後大野市のミライ

プレゼン発表

中学部7校が、それぞれの地域の課題やアイデアを発表！

A	緒方中	豊後の風と手ぶらの贅沢 ～豊後大野グランピング大作戦～
B	朝地小中	豊後大野市の知名度を上げるために（サイクリングロード×グルメ・小麦）
C	清川小中	清川の現状と改善策について
D	千歳小中	発信！明るい未来への第一歩（ジオサイトキャラクターガチャ商品化）
E	大野中	自分たちの暮らす大野町の未来について（マスコットキャラクター）
F	犬飼中	だれもが訪れたいまちづくり 豊後大野市の知名度を上げるために
G	三重中	三重町をより良い町へ ニコニコストリートプロジェクト（豊後大野ツアー）



仲間に伝えたいこと



- みんなで協力して、清川をいい街に！
- 三重総合高校に行き、三重町をよりよい町に
- まずは自分たちにできることから！
- 思いを議員さんと話すと、実現の可能性が広がる。
- 自然が一番！豊後大野の良さをもっと広めたい

生徒の感想（抜粋）

- 練習の成果を発揮できた！
- 他校の発表は発想が豊かで、とても参考になった。
- 伝える意識で話せた。

市議会から

こどもたちの発表で前向きな発想や熱意に、私たちも多くの学びと元気をいただきました。
これからも皆さんの声を大切にし、市政に活かしていきます。



行政視察報告

地域の特性を生かして官民連携！

総務常任委員会行政視察　7／8～9

福岡県直方市、糸島市において総務常任委員会5名で行政視察を行いました。

直方市では、令和4年5月、内閣府が選定の「SDGs未来都市」に選ばれたSDGs未来都市計画について視察を実施。行政だけでなく企業・団体、市民が連携しながらSDGsを推進する仕組みを構築し、制度開始以降120を超える企業・団体が参加しています。本市においてもSDGsの理念を踏まえた持続可能なまちづくりを進めていますが制度の整備にとどまらず、市民がその取組の成果を実感するまちづくりを進めていくことが、今後の課題だと感じました。

糸島市では、「筑前前原駅周辺地区都市再生整備計画」について視察を行いました。平成25年の大型スーパー撤退以降、歩行者通行量の減少や商店街のにぎわい低下が大きな課題となっていました。そのため市役所新庁舎の建設と駅周辺の一体的整備事業を商工会、観光協会、事業者、市職員で構成する実行委員会を設置し、継続的に対話を重ね、街づくりを進めている姿勢が印象的でした。


▶直方市行政視察

必要としている人に届く支援を！

厚生文教常任委員会行政視察　8／5～6

四国中央市では、子ども若者発達支援センター「Palette（パレット）」を視察しました。同施設は、子ども一人ひとりの個性や特性に寄り添い、成長や発達を支援する拠点です。

子ども若者総合相談、児童発達支援センター、障害児入所施設の3事業を行い、保健師、保育士、公認心理師、作業療法士、社会福祉士、言語聴覚士など、多くの専門職が支援にあたっています。

特に印象的だったのは、幼少期から個別支援計画を作成し、福祉・医療・保健・教育・労働などの関係機関が情報を共有しながら、成長に応じて切れ目なく支援を引き継ぐ仕組みです。子どもの発達支援だけでなく、ひきこもりや人間関係、就労など、39歳までの若者や保護者の相談にも対応していました。本市においても、幼少期から若者までを継続して支える体制づくりが重要だと感じました。

三豊市では、夜間学級を視察しました。義務教育を十分に受けられなかった方や、不登校などで十分に学校へ通えなかった方、外国籍で学習に困難を抱える方などを対象に、学び直しの機会を提供しています。また、不登校特例校として、学齢期の生徒も学ぶことができます。

学習面だけでなく生活面の支援にも取り組み、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置するなど、関係機関と連携した支援を行っていました。本市でも不登校の児童生徒や外国人の方が増えていることから、多様な学びを支える取組について、今後の施策の参考となる視察となりました。

人を呼び込む視点と仕組みが重要

産業建設常任委員会行政視察　8／6～7

8月6日に福岡県宗像市、7日に嘉麻市を訪問し、スポーツツーリズムと地域資源の活用について視察しました。

宗像市では、多目的スポーツ総合施設「グローバルアリーナ」の運営状況を調査しました。約43万㎡の敷地に、宿泊施設、体育館、武道場、ラグビー・サッカー場、人工芝グラウンド、テニスコートなどを備え、年間約9万4千人が宿泊利用しています。スポーツを核に、国際交流、教育、子育て支援、地域振興など幅広く展開している点が特徴です。施設整備だけでなく、宿泊・交流機能と一体的に運営し、合宿や大会誘致で継続的に人を呼び込む仕組みが重要だと感じました。

嘉麻市では、廃校を活用した宿泊・体験型施設「カホアルペ」を調査しました。農業体験や観光、ボルダリングなどを組み合わせ、滞在型観光と地域消費につなげていました。

今回の視察を通じ、既存施設や地域資源をスポーツ、農業、観光などと組み合わせ、交流人口の拡大と地域経済の循環を生み出す視点の重要性を再認識しました。本市においても積極的に生かしていく必要があると考えます。


▶宗像市多目的スポーツ施設視察

あなたの声が明日の豊後大野市をつくる！

皆さまのご参加をお待ちしています！

2026 市民と議会の意見交換会

～一緒に豊後大野市の未来を考えましょう～

市政のことをもっと知りたい！

こんなことを聞いてみたい！

地域の課題やアイデアを伝えたい！

あなたの声がまちの未来につながります

議員と直接話せるチャンス！

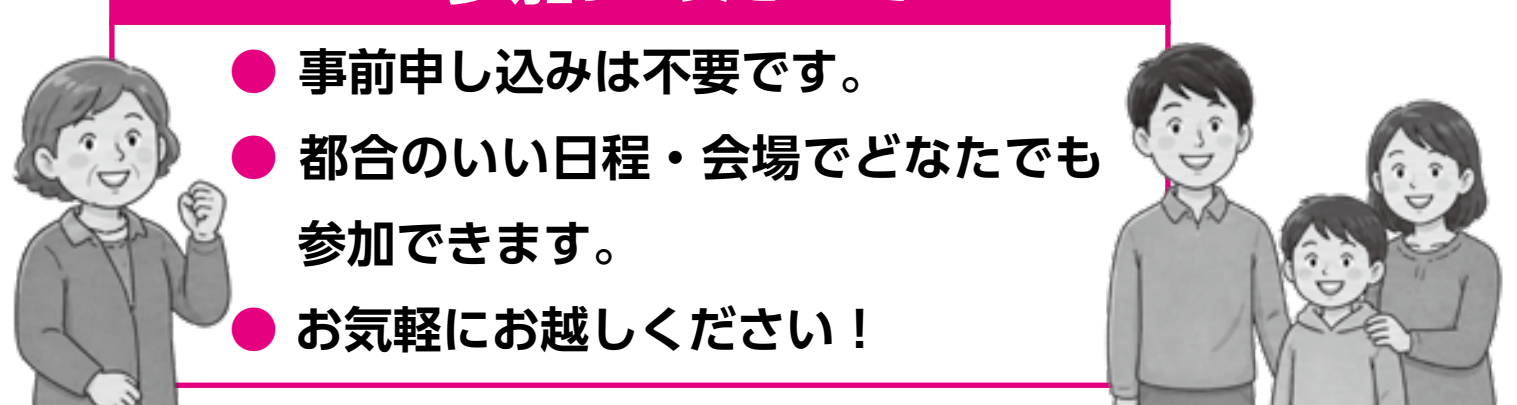


テーマを「市政全般」として皆さまとたくさんの意見交換をしたいと考えております。
皆さま、ぜひご参加ください。　（犬飼、緒方、三重、大野会場に手話通訳を配置予定です。）

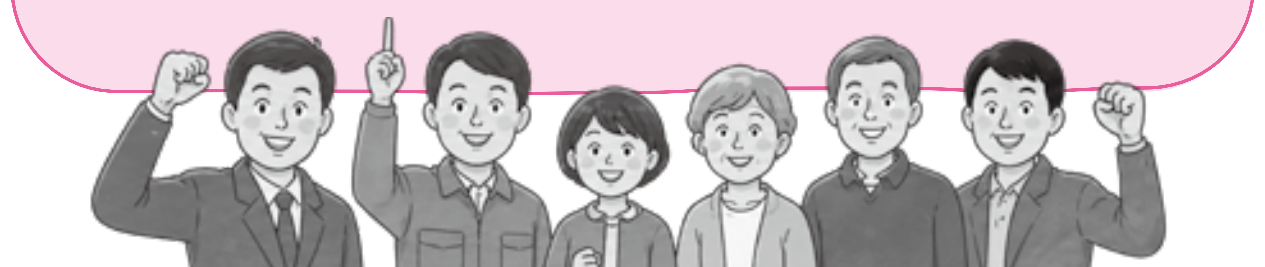
日　時	参加予定議員	会　場
11月5日(木) 午後7時～午後9時	沓掛義範、佐藤辰己、穴見眞児、吉藤里美、原田健蔵、佐藤昭生、工藤秀典、三代政彦	千歳会場 千歳公民館ホール
	後藤雅克、小野順一、衛藤竜哉、赤峰映洋、田嶋栄一、嶺　英治、高野辰代、赤嶺信武	犬飼会場 犬飼公民館ホール
11月9日(月) 午後7時～午後9時	後藤雅克、佐藤辰己、赤峰映洋、田嶋栄一、穴見眞児、原田健蔵、佐藤昭生、赤嶺信武	清川会場 清川公民館視聴覚室
	沓掛義範、小野順一、衛藤竜哉、吉藤里美、嶺　英治、高野辰代、工藤秀典、三代政彦	緒方会場 緒方公民館ホール
11月11日(水) 午後7時～午後9時	全議員	三重会場 豊後大野市役所 5階　委員会室
11月12日(木) 午後7時～午後9時	沓掛義範、小野順一、衛藤竜哉、田嶋栄一、嶺　英治、原田健蔵、高野辰代、工藤秀典	朝地会場 朝地公民館ホール
	後藤雅克、佐藤辰己、赤峰映洋、穴見眞児、吉藤里美、佐藤昭生、赤嶺信武、三代政彦	大野会場 大野公民館ホール

ご参加にあたって

- 事前申し込みは不要です。
- 都合のいい日程・会場でどなたでも参加できます。
- お気軽にお越しください！



市民の皆さまと議会が手をとりあい、住みよい豊後大野市をつくっていきましょう！



お問い合わせ　豊後大野市議会事務局　0974-22-1026

未来を動かすのは、
俺たち・私たちだ！

次世代リーダー特集

『二十歳を祝う会』実行委員会 メンバーインタビュー

9月25日に中央公民館で、1回目の「二十歳を祝う会」実行委員会が開催されました。
今年度の二十歳を祝う会は、**2027年1月10日**に開催されます。
豊後大野のこれからを担う次世代リーダーたちに、このまちの好きなところや将来についてインタビューしました！

Q1 豊後大野の好きなところは？

Q2 どんな市であってほしいですか？



足立 佳子さん（清川町）
- ❶自然豊かで、住みやすい
- ❷誰もが安心して暮らせる市であってほしい



阿南 葵さん（緒方町）
- ❶自然豊かなところ
- ❷誰もが安心して暮らせて、子どもから高齢者まで住みやすい市であってほしい



伊東 由乃さん（大野町）
- ❶緑が多い、目に優しい
- ❷思いやりのある市



大塚 胡春さん（三重町）
- ❶自然がいっぱいなところ
- ❷いろんなお店がある市



小野 友梨香さん（犬飼町）
- ❶自然豊かで優しい人が多いところ
- ❷たくさんの人が集まり温かい市であってほしい



神田 彩花さん（犬飼町）
- ❶自然豊かで住みやすい
- ❷自然豊かで活気のある市



橋本 圭叶さん（千歳町）
- ❶自然豊かなところ、地域の方が優しい
- ❷活気のある市



藤本 葉月さん（朝地町）
- ❶人がやさしいところ
- ❷若者が帰ってきやすい市



藤並 優月さん（三重町）
- ❶他の市や町に比べて、伝統芸能や自然が豊かで、人が温かいところ
- ❷何年先も老若男女の笑顔が絶えない、青葉繁る山々に抱かれた全員の故郷であってほしい



松田 汰己さん（千歳町）
- ❶自然がきれい、親切
- ❷帰ってきたい場所



武藤 玄明さん（大野町）
- ❶温かい人が多いところ
- ❷全世代の人たちが幸せな生活をしてほしい



毛利 公美さん（朝地町）
- ❶自然豊かで、人が温かいところ
- ❷どんな人にも暮らしやすい市



吉田 真翔さん（清川町）
- ❶自然豊か
- ❷県内だけじゃなく県外からも人が集まる市



渡邉 隼人さん（緒方町）
- ❶自然豊かなところ
- ❷「サウナの町」の発展

実行委員からひとこと！

私たちのふるさと・豊後大野市を、もっと魅力的で、もっと住みやすく、
もっと誇れるまちにしていきたい！

その想いを、みんなでカタチにしていきます！

県民スポーツ大会に出場しました！

今年も県民スポーツ大会に、豊後大野市議会議員チームとして参加しました。

議員ソフトボール（公開競技）
9月5日(土)・6日(日)

豊後大野市女子代表チームとナイターで練習試合を行い、本番に向けて準備万端でしたが、残念ながら雨天のため中止となりました。

陸上競技
9月13日(日) クラサスドーム大分



議員100mには、佐藤昭生が出場しました。
上位選手は12秒台と、年々レベルが高くなっており、今回はそのスピードについていくことができませんでした。

議員リレー4×100mでは、
第1走 穴見 眞児
第2走 嶺 英治
第3走 後藤 雅克
第4走 衞藤 竜哉
の4名が、それぞれ精一杯バトンをつなぎました。
結果は厳しいものとなりましたが、議員同士で力を合わせ、最後まで全力で走り切ることができました。



そして、クラサスドーム大分まで応援に駆けつけてくださった皆様、本当にありがとうございました。
皆様の声援が大きな励みになりました。心から感謝申し上げます。
来年もまた、元気に挑戦したいと思います！

虚礼廃止にご理解ご協力をお願いします

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お歳暮
- 年賀状
- お祭りへの寄付
- 初盆等のお供え
- お中元
- 暑中見舞い状

等

また、市民の皆さまが議員に寄附等を求めることも禁止されています。
趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

議会日誌

7月

1日(水) 第22回議会広報編集特別委員会
6日(月) 第23回議会広報編集特別委員会
8日(水) 総務常任委員会行政視察（福岡県直方市）
9日(木) 総務常任委員会行政視察（福岡県糸島市）
13日(月) 第24回議会広報編集特別委員会
15日(水) 第15回議会活性化委員会
第25回議会広報編集特別委員会
28日(火) 2026ミライ・ミーティングin豊後大野市

8月

5日(水) 厚生文教常任委員会行政視察（愛媛県四国中央市）
6日(木) 厚生文教常任委員会行政視察（香川県三豊市）
産業建設常任委員会行政視察（福岡県宗像市）
7日(金) 産業建設常任委員会行政視察（福岡県嘉麻市）
19日(水) 全員協議会
第16回議会活性化委員会
26日(水) 第12回議会運営委員会
第3回定例会議案学習会
第17回議会活性化委員会
第26回議会広報編集特別委員会
31日(月) 第13回議会運営委員会

9月

2日(水) 第3回定例会開会
8日(火) 本会議（一般質問）
9日(水) 本会議（一般質問）
10日(木) 本会議（一般質問）
11日(金) 分野別意見交換会（産業建設常任委員会）
14日(月) 本会議（議案質疑）
第18回議会活性化委員会
15日(火) 総務常任委員会（付託議案審査・事務事業評価）
厚生文教常任委員会（付託議案審査・事務事業評価）
産業建設常任委員会（付託議案審査・事務事業評価）
16日(水) 総務常任委員会（事務事業評価）
厚生文教常任委員会（事務事業評価）
産業建設常任委員会（事務事業評価）
18日(金) 決算特別委員会（特別会計・一般会計）
24日(木) 決算特別委員会（一般会計）
第14回議会運営委員会
29日(火) 第3回定例会閉会
第15回議会運営委員会

第96号 令和8年11月1日発行
発行：大分県豊後大野市議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL 0974-22-1001 FAX 0974-22-8101

WEBでもご覧いただけます。豊後大野市議会 検索

キラリひと言

児童・生徒の思いを紹介

Hello! We are students at Mie Gakuen Arata Elementary School.

新田小学校は、人数の少ない学校ですが、たくさんの魅力があります。

一つ目は、「英語」です。学校の階段や教室には、英語があふれています。授業や集会のあいさつ、校内放送で英語を使ったり、朝活の時間に英語で自己紹介やゲームをする「全校イングリッシュタイム」を行ったりしています。

二つ目は、「あいさつ」です。「ありったけの、いい声で、先に、伝えよう」を合言葉に取り組んでいます。あいさつには人を笑顔にする力があるので、これからも頑張っていきたいです。

三つ目は、「なかよし班活動」です。ハッピータイム（人間関係づくり）や掃除をなかよし班で取り組んでいます。また、全校で週に一回昼休みを使って「全校遊び」を行うことで、他の学年とたくさん関わり合っています。

このように、いろいろな活動を通して、新田小学校は全校の仲を深め、スマイルいっぱいの学校を目指しています。

We are creating a school full of smiles.



三重学園新田小学校

6年 谷川（たにがわ） 千夏（ちなつ）（右）

6年 高橋（たかはし） 亜子（あこ）（左）

「晴天」に輝く笑顔と絆

今年の体育祭では、児童生徒会のテーマである「晴天」を意識しながら、小学生と中学生が協力して取り組みました。「晴天」には、晴れた空のように明るく、笑顔あふれる学校にしたいという思いが込められています。練習や準備では、学年の違いを越えて声を掛け合い、それぞれが自分の役割を果たしました。競技では、仲間を一生懸命応援したり、頑張っている人に声援を送ったりする姿が見られ、みんなで体育祭を盛り上げることができました。練習では思うようにいかないこともありましたが、互いに励まし合うことで、少しずつ団結力を高めることができました。当日は、一人ひとりが最後まで全力を出し、たくさんの笑顔が生まれました。小学生と中学生が一緒になって一つの行事をつくり上げたことで、「晴天」というテーマに込められた明るさや笑顔を表現できたと感じています。これからも児童生徒みんなで協力し、笑顔あふれる学校をつくっていきたいです。



朝地小中学校中学部

9年 谷口（たにぐち） 琴葉（ことは）

編集後記

日照り続きの後は雨続きと異常気象が地球を覆っています。このことが豊後大野市議会にも影響するとは。9月議会初日に渇水対策補正予算が議決されました。

また、今議会は前年度決算審議を始めとしてボリュームのある案件を審議しますので、各編集委員は張りきって担当箇所の編集に臨みました。思いを伝える難しさに悪戦苦闘しながらもうまく伝えきれた(かな)。

（赤嶺信武）

議会を傍聴してみませんか？

次回12月定例会は
12月1日に開会予定です。

広報編集特別委員会

委員長 原田 健蔵
副委員長 三代 政彦
委員 後藤 雅克
佐藤 昭生
工藤 秀典
赤嶺 信武

UD FONT by MORISAWA 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。